

## 舞鶴市小中一貫教育の定義

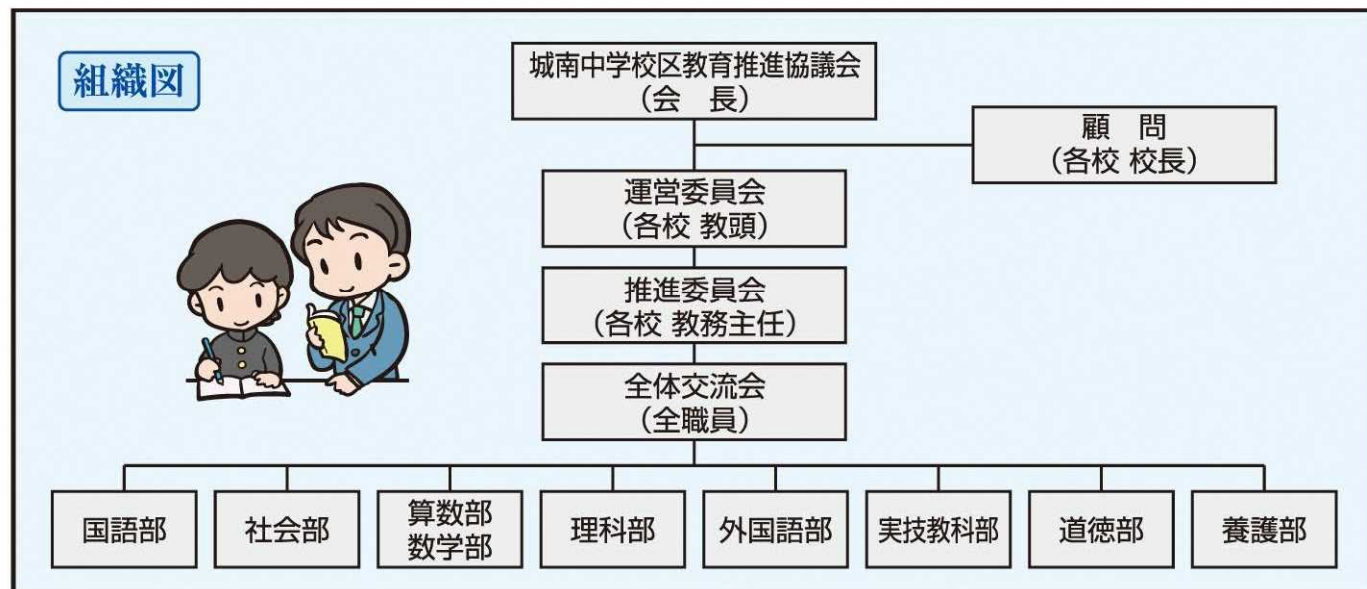
義務教育9年間を連続した期間と捉え、児童生徒の発達段階に応じた一貫性のある学習指導・生徒指導を行うとともに、教職員や児童生徒が連携・交流を深めることにより、小学校と中学校が協働して系統的・継続的に行う、いわゆる「義務教育課程のシームレス化」を図る教育活動とします。

## 舞鶴市小中一貫教育の目指す目標

- 1 義務教育9年間を修了するのにふさわしい学力の定着
- 2 豊かな人間性や社会性の育成
- 3 小・中学校教職員の協働による9年間を見通した一貫性・継続性のある指導

## 舞鶴市の特色を活かした学習活動の推進

- 1 ふるさと学習の推進（自然・歴史・文化・産業等）
- 2 外国語教育の推進（国際港湾・交流都市：舞鶴）



## 1年間の活動計画

5月	推進委員会(方向性の協議・全体交流会の持ち方・部会の持ち方)
6月	推進委員会 全体交流会(授業公開・全体会・部会) 小中授業交流会
8月	小中合同研修会 部活動体験
11月	教科部会 小中授業交流会
12月	城南中学校区小学校共通学力診断テスト
1月	城南中学校体験入学・入学説明会
2月	教科部会 推進委員会
3月	小中授業交流会



城南中学校区教育推進協議会 事務局 舞鶴市立城南中学校  
TEL 0773-75-0137 FAX 0773-75-2351

# 城南中学校区 小中一貫教育

舞鶴市教育振興大綱 ～育てたい子ども像～  
ふるさと舞鶴を愛し 夢に向かって将来を切り拓く子ども

確かな学び 心豊かにたくましく、  
明るく元気なわれらの城南中学校



ともに学び、ともに育つ



## 城南中学校区 教育目標

未来に向けて 心豊かで たくましく  
自立する児童生徒の育成

心豊かな、共に学び、  
共に生きる子どもの育成



いきいきと学び 心豊かに  
共に生きる児童の育成





# 城南中学校区が進める小中一貫教育

## 小中一貫教育標準カリキュラム


学びあえる集団づくり

教職員の協働

● ● **後期 (中2・中3)** ● ●

学びあう充実感を実感  
「基礎・基本の活用と応用」


生き方や進路に対して  
現実としっかり向き合い  
自己実現を図る子ども



● ● **中期 (小5・6・中1)** ● ●

学ぶ喜びを実感  
「基礎・基本の活用」


集団の中で  
役割や責任を果たし  
自分の志を語る子ども



● ● **前期 (小1～小4)** ● ●

学び方を身につける  
「基礎・基本の習得と定着」

自分の持ち味を  
発揮して  
夢や希望を語る子ども



● ● **就学前・保幼期** ● ●

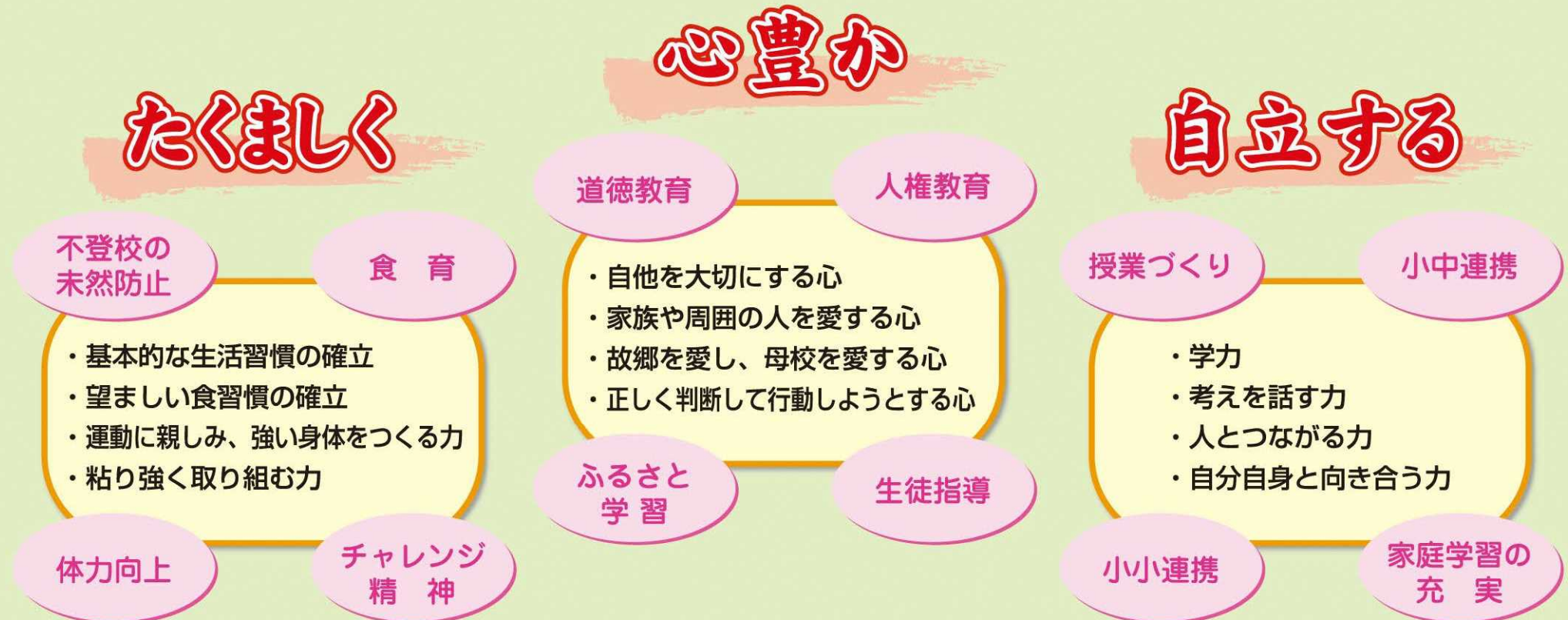
学びの芽生え



家庭や地域との連携・協働

## 研究テーマ

**学びをつなぐ授業づくり**  
～主体的・対話的で深い学びの創造を目指して～



ふるさと舞鶴を愛し 夢に向かって 将来を切り拓く子ども

## 各部会の研究方針

<b>国語</b>	小・中学校での授業を共有し、相互の授業参観を取り入れながら授業改善に取り組む。	<b>外国語</b>	英語科における小・中学校のスムーズな接続を図り、児童生徒のコミュニケーション能力の育成を目指す授業づくりに取り組む。
<b>社会</b>	児童生徒が主体的に学び、進路実現につながる小中一貫の授業づくりに取り組む。	<b>実技教科</b>	それぞれの教科の特性に応じた技能をしっかりと身につけさせる授業づくりと豊かな表現活動ができる授業づくりに取り組む。
<b>算数・数学</b>	明確なねらいのもと「できそうだな」という自分なりの見通しを持たせ意欲的に課題解決に向かう授業づくりに取り組む。	<b>道徳</b>	道徳的価値についての理解を基に、どのように自分との関わりで考えを深めていくのが明確である授業づくりに取り組む。
<b>理科</b>	明確なねらいのもと、実験の意義を知り、結果と考察を適切に書き分けさせる小中一貫の授業づくりに取り組む。	<b>養護</b>	各校における実態交流を密に行い、心身ともに健康な児童生徒の育成を小中一貫して取り組む。